

# 花の苑タイムズ

## group MY AUNTSが熱唱 (7月度)交流イベント賑やかに開催



毎月実施している高崎花の苑「地域交流イベント」は、各地で活躍している様々なグループが来苑され、音楽や舞踊などを通してご利用者との交流を図るとともに、施設での日々の生活に彩りを添えています。

### 四グループが来苑

七月度は、初めて来苑が実現した



・スペシャルバンド」と  
ハーモニカ演奏の「もろ  
こし」の他、マジックシ  
ヨーの「仲良しクラブ」  
そして女声コーラス「グ



ループ・マイ・アンツ」の皆様がそれぞれの分野における「芸能」を披露され、賑やかな「交流イベント」となりました。  
**おかげさんコーラス**  
全国大会に出場へ  
このうち、「グループ・マイ・アンツ」の皆様は、今年度「おかげさんコ

平成30年8月10日発行  
第47号

〒370-0002  
高崎市日高町433-1  
TEL:027-329-7211  
社会福祉法人健生会  
特別養護老人ホーム  
高崎花の苑広報委員会

ラス」の県大会、関東大会で入賞。全日本合唱連盟が主催する第四十一回全日本おかあさんコーラス全国大会（八月二十六日）に登場が決定し、練習に多忙な中、駆けつけ頂きました。

同グループは、中尾中の皆様がそれぞれの分野における「芸能」を披露され、賑やかな「交流イベント」となりました。

**おかげさんコーラス**  
全国大会に出場へ  
このうち、「グループ・マイ・アンツ」の皆様は、今年度「おかげさんコ

## 各種研修会を活発に実施

年間の研修計画に基づく、介護現場職員を対象として「急変時の対応方

施する「急変時の対応方法」に関する研修は日高ア、沼田花の苑の職員とともに各ユニットのリード・職員、看護師などが参加しました。

学校PTAコーラスが源流で、現在友石和子先生の指導のもと、中川公民館を拠点に活躍されています。当施設とは、開設の翌年から交流を重ねており、今回で四度目の公演となります。

木淳之介薬剤師を講師に迎え実施しました。研修では、日頃医療・介護の現場から寄せられる褥瘡に関する質問を設定し、説明を加える形で進められました。

木淳之介薬剤師を講師に迎え実施しました。研修では、日頃医療・介護の現場から寄せられる褥瘡に関する質問を設定し、説明を加える形で進められました。

木淳之介薬剤師を講師に迎え実施しました。研修では、日頃医療・介護の現場から寄せられる褥瘡に関する質問を設定し、説明を加える形で進められました。

## オレンジサポートが集う (あんしんセンターMWS日高北)

高崎市高齢者あんしんセンターMWS日高北ではこのほど、認知症高齢者の見守りなどに取り組むオレンジサポートの集いを高崎花の苑内で開催しました。

ここでは、認知症高齢者及び介護者への支援の一環、「くるみカフェ」の取り組みや、「高崎市・

高齢者あんしんプラン」を深めるための普及・啓蒙の推進などについて話し合われました。

七月度上日高地区いきサロンがこのほど開かれ(上日高公民館)、高崎花の苑職員らが企画運営に協力しました。サロンでは、花の苑で民謡教室を行っている高



年間の研修計画に基づく、介護現場職員を対象として「急変時の対応方

施する「急変時の対応方法」に関する研修は日高ア、沼田花の苑の職員とともに各ユニットのリード・職員、看護師などが参加しました。

木淳之介薬剤師を講師に迎え実施しました。研修では、日頃医療・介護の現場から寄せられる褥瘡に関する質問を設定し、説明を加える形で進められました。

木淳之介薬剤師を講師に迎え実施しました。研修では、日頃医療・介護の現場から寄せられる褥瘡に関する質問を設定し、説明を加える形で進められました。

木淳之介薬剤師を講師に迎え実施しました。研修では、日頃医療・介護の現場から寄せられる褥瘡に関する質問を設定し、説明を加える形で進められました。

木淳之介薬剤師を講師に迎え実施しました。研修では、日頃医療・介護の現場から寄せられる褥瘡に関する質問を設定し、説明を加える形で進められました。

## 民謡・ハーモニカ演奏で協力

林優さんの三味線の演奏で民謡を歌った他ハーモニカの演奏などがあり、地域の高齢者たちが集いました。



年間の研修計画に基づく、介護現場職員を対象として「急変時の対応方

施する「急変時の対応方法」に関する研修は日高ア、沼田花の苑の職員とともに各ユニットのリード・職員、看護師などが参加しました。

木淳之介薬剤師を講師に迎え実施しました。研修では、日頃医療・介護の現場から寄せられる褥瘡に関する質問を設定し、説明を加える形で進められました。

木淳之介薬剤師を講師に迎え実施しました。研修では、日頃医療・介護の現場から寄せられる褥瘡に関する質問を設定し、説明を加える形で進められました。

木淳之介薬剤師を講師に迎え実施しました。研修では、日頃医療・介護の現場から寄せられる褥瘡に関する質問を設定し、説明を加える形で進められました。

木淳之介薬剤師を講師に迎え実施しました。研修では、日頃医療・介護の現場から寄せられる褥瘡に関する質問を設定し、説明を加える形で進められました。

「かき氷三杯完食！」

猛暑の日々が続く中、E・Fユニットでは夏の恒例行事の一つ「かき氷まつり」を開催しました。自分で作って食べるこれがかき氷の醍醐味です。皆さん「冷たい!」と笑いながら氷を削っていました。シロップの人気はやはりイチゴ味。あまりの人気に足りるかと冷や冷やする場面も。なかには三杯も食べた豪の方もいてちょっぴりお腹が心配になりました。又、余興のスイカ割りゲームも盛り上がりました。スイカが本物ではなく、ピーチボールで代行したのはご愛嬌。目隠しをした職員に皆で「右!右!、左!」と大声で声



「ユニット夏祭り」

したI様のお腹はその後どうだったでしょうか。ご安心して下さい！元気な夕食もしっかりと食べられました。そして一言、「毎日、かき氷でも良いよ」と、何と爆弾発言！『そ、それは勘弁して下さい』と思わず呟いた職員だったのでした。(E・Fユニット I)

援を送つてくれました。成功すると拍手、失敗したら笑い声と、賑やかな

りをし、おやつにはらく  
がき煎餅を食べました。  
ボーリングは皆さん真剣  
になり、ピンが全て倒れ  
るまで何回もボールを投  
げられていきました。中には



「かき氷で暑気払い」

げられていました。中には立ち上がって投げる方もありました。ヨー・ヨー釣りでは、ご自分の好きな色を選び釣り上げていきました。また釣ったヨー・ヨーを上手について遊ばれる姿も見られました。

おやつのらくがき煎餅は、煎餅にチョコスプレーをたくさんかけたもので、口の周りをチョコレートで汚しながら美味しくて召し上がっていました。ユニット内は、外の暑さに負けないほど、熱く盛り上がった一日となりました。

りをし、おやつにはらぐ  
がき煎餅を食べました。  
ボーリングは皆さん真剣

A woman with white hair, wearing a black and white patterned shirt, is sitting at a table and pouring orange juice from a large green bottle into a white cup.



「わた飴の郷愁」

夏の定番かき氷づくりを行いました。いちごと小豆のシロップで召し上がっていただきくと、皆さん美味しそうに食べて下さいました。なかなかかき氷を食べる機会はないので、新鮮だったようで「珍しいもの食べさせてもらいまして」と感想をおっしゃる方もいました。

まだまだ暑い日が続きますが、ご利用者・職員と共に体調には気を付け元気に毎日を過ごしていただら

(B・Cユニット K)

100

卷之三

かき氷は四種類のソースと練乳をトッピングとして用意しました。普段無口な男性も大きな声で「おかわり！」と笑顔で声をかけて下さる場面もあり、皆さんそれぞれの嗜好に合わせて美味しそうに召し上がっていました。一方、綿飴はご利用者に自ら作って頂き、あの香ばしい匂いとともに縁日などで味合った遠い昔の記憶を辿つて頂けたのだと思います。

委員の一言メモ

★「わたあめとかき氷」でユニット行事は盛況でした。また当日兼ねたお誕生日会では、ご本人にとつて思い出を刻む一日となり、大変嬉しく思いました。(貴) ★毎日の暑さには参りますが、体調管理をしつかりして夏バテにならないよう気を付けてたいと思います(奈) ★まだまだ暑い日が続いています。気を緩めず、利用者様の体調管理について学んでいきます(明) ★夏はやはり定番とは言え、「かき氷」が良いですね。皆さん本当に喜んで頂きました(義) ★毎日暑い日が続く中、熱中症に気付け、皆さんが健康に過ごせるよう頑張ります(羽) ★ある日の午後のひと時、花札を楽しんでいたり、花札を楽しむ人とか元気を保っていました(幸) ★猛暑の中、プランターの花たちもなんとか元気を保っていました。毎年同じ花を見て、いる皆さんを見て、こちらも楽しい気分になりました(幸) ★猛暑の中、前が覚えられません(美)